

**製品名: FAST-1/2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab10841**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	40kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FOXH1
別名	FOXH1; FAST1; FAST2; Forkhead box protein H1; Forkhead activin signal transducer 1; Fast-1; hFAST-1; Forkhead activin signal transducer 2; Fast-2
遺伝子 ID	8928.0
SwissProt ID	O75593
免疫原	抗血清はヒト FOXH1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 10-59

**背景**

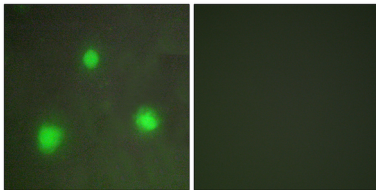
FOXH1 は、アフリカツメガエルのフォークヘッドアクチビンシグナルトランスデューサー 1 のヒト相同遺伝子をコードしている

す。FOXH1 タンパク質は SMAD2 に結合し、DNA モチーフ TGT(G/T)(T/G)ATT への結合を介してアクチビン応答エレメントを活性化します。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],ドメイン: FM 領域は smad2/smad4 複合体への結合に必須です。FM2 は FM1 よりも効果的で、活性化 smad 複合体中のリン酸化 smad2 とのみ相互作用します。機能: 転写活性化因子。DNA 配列 5'-TGT[GT][GT]ATT-3'を認識し、結合します。TGF- $\beta$  またはアクチビンシグナル伝達によるグースコイド (GSC) プロモーターの誘導に必須です。GSC プロモーター上の TARE (TGF-beta/アクチビン応答エレメント) と呼ばれる部位に、FOXH1/SMAD2/SMAD4 を含む転写活性複合体を形成する。類似性: 1つのフォークヘッド DNA 結合ドメインを含む。サブユニット: SMAD2 および SMAD3 の MH2 ドメインと相互作用する。組織特異性: 普遍的。

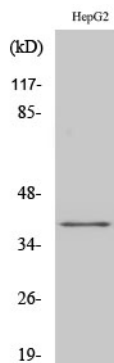
## 研究分野

-

## 画像データ



FOXH1 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



FAST-1/2 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタン ブロット分析。